

調量っては~ほ?

買物するときは 人や社会・環境の ことを考えて

商品を選ぼうな

消費とは、商品やサービスを 買って使うことやで

消費者教育推進大使もずや

□ 消費者クイズに挑戦!○or×?



- ① オンラインゲームでアイテムを買うのは契約になる
- ② インターネット通販の条件などの表示は確認しなくてもいい
- ③ 書店で本の記事を撮影し、その写真をSNSに載せてもいい

⇒ 答えは裏面に書いているよ

○2 次の消費行動は正しいかな?○or×?



3 いやいや、ひと呼吸置こう! 落ちついて ちゃんと意見を 伝えよう

年齢を偽って契約をしてはいけません!未成年者がこづかいより高いものを買うときは、親などの同意が必要です。同意のない契約は取り消すことができますが、自ら「大人です」など、ウソをついて行った契約は取り消すことができません。

※令和4(2022)年4月から成年年齢が18歳になりました

請求メールが届いたり、請求画面が表示されたりしても、知らない事業者に連絡しないようにしましょう!詐欺の可能性があります。身に覚えのない料金の請求があっても支払う必要はありません。個人情報を悪用されないためにも、無視しましょう。

買った商品などに不満があっても 意見を言うときには、ひと呼吸置 いて状況をていねいに説明しま しょう。もしかすると使い方がまち がっているのかもしれません。自立 した消費者として、意見が相手に きちんと伝わるようにすることが 大切です。

大阪府消費生活センター

所 在 地 〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATC(アジア太平洋トレードセンター) ITM棟3階

消費生活相談 TEL 06-6616-0888 FAX 06-6612-0090 (月~金 9:00~17:00)

ウェブサイト https://www.pref.osaka.lg.jp/shouhi/

メール相談 http://kanshokyo.jp/mail

大阪府消費生活センター発行 企画・編集:(公財)関西消費者協会 2025.6 困ったときは一人で悩まずに 消費者ホットライン **188**(いやや!)番(局番なし)

お住まいの市町村等の消費生活相談窓口をご案内し チャットボットでは、商品やサービスの購入・契約などの 消費生活に関するよくあるご質問に24時間対応でお答えします。

もずやんの消費生活FAQ(チャットボット)

検索



12 つくる責任 つかう責任 大阪府では、SDGsの推進を図り、SDGs先進都市をめざし ています。

消費生活相談は、SDGsに掲げる17のゴールのうち、「12つ くる責任つかう責任」のゴール達成に寄与するものです。

18歳から"大人"に!

未成年者が結んだ契約は取り消せる場合もあるけど(未成年者取消権)、18歳になると未成年者取消しはできないよ。 契約をするときには、本当に必要かよく考え、周りの人の意見も聞いて慎重に行いましょう!

消費者クイズの答えとトラブル事例



お試し、500円だって! おこづかいで、買っちゃお





表面 Q1②の答え: 🗙

2回目からは

8.900円になります

インターネット通販で購入するときは、購入前に条件な どを確認しようね。[1回だけ]のつもりで購入したら、複 数回の購入が条件の「定期購入」で、2回目以降は高額な 料金を請求されることもあるよ。

Jac 3回も?!

> あと3回 来ま~す

1回しか頼んでないのに 定期購入って何?

※定期購入の表示がわかりにくい場合は、契約を取り消せる可能性があります

著作権法違反の容疑で逮捕されることもあるよ。

